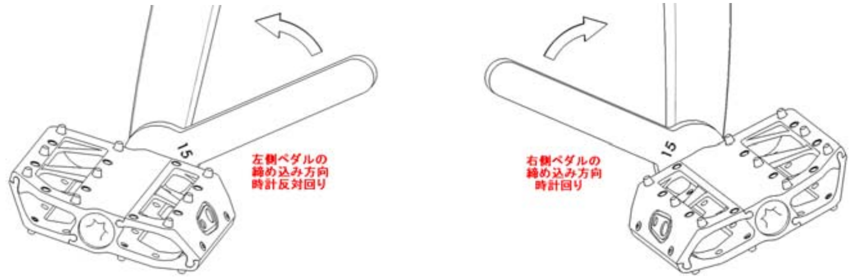
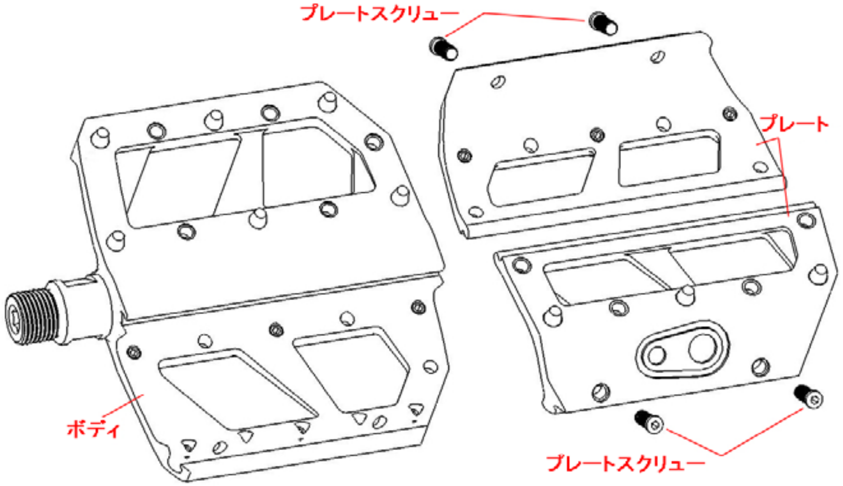
ペダル取り付け方法

5050 instructions

５０５０ X ペダル軸は１５mmペダルレンチが使用でるようになっています。左側ペダル軸には“L”の刻印がしてあります。右側ペダル軸には“R”の刻印がしてあります。　重　要：右側ペダル軸は時計回りでクランクに固定されます。左側ペダル軸は時計反対周りでクランクに固定されます。ペダル軸のネジ山にグリスを付けて２５～３０フィート／ポンドまたは、３４～４１Nmのトルク値で１５mmペダルレンチを使用してペダルを締め込んで下さい。



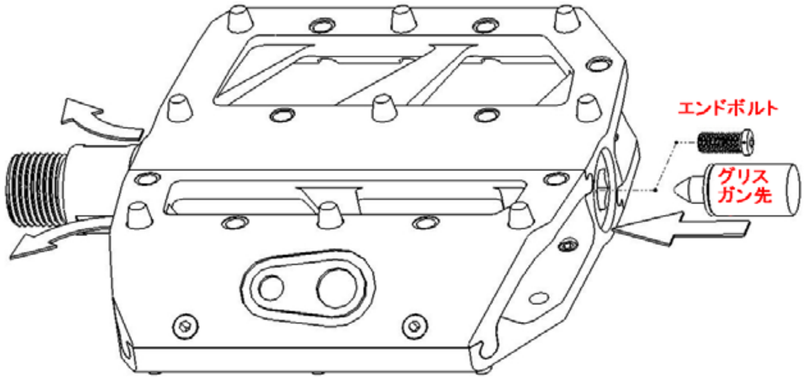
トラクションピンの交換、取り外し、追加 及び プレートの交換方法
プレート固定ボルトは２mmの６角レンチを使用して外して下さい。次にペダルボディよりプレートをスライドさせて下さい。プレートを外すとトラクションピンの作業が簡単にできます。トラクションピンの交換、取り外し、追加作業は２mmの６角レンチを使用して行います。５０５０ XXペダルは、短いトラクションピンが付けられた状態で工場出荷されています。長いトラクションピンはオプションパーツとして別売りになります。５０５０ XXペダルは片面に１８個のトラクションピンを装着可能です。交換用トラクションピンセット、カラープレートキットはクランクブラザースよりオプションパーツとして別売りされています。ペダルをお買い上げの販売店へ問合せて下さい。



メンテナンス
５０５０ XX ペダルは必要最小限のメンテナンスで機能を維持することが可能です。通常の状態であればベアリングは防水性があり、その他の部材は防錆性があります。ペダルに付いた泥や汚れはほとんど自然に落ちてしまいます。ただ定期的にペダルのダメージや磨耗、ペダル軸のガタつきなどを確認して下さい。ペダルに付いた泥や汚れを落とすのに高圧洗浄機は使用しないで下さい。
この取扱説明書内にペダルの分解図を載せてありますが、カップアンドコーン ベアリングの分解再組立作業は簡単にはできません。５０５０ XX ペダルの分解再組立作業はお勧めしません。

グリス交換、補充作業方法：
５０５０ XXペダルはグリスガンを使用すると簡単にグリス交換、補充が可能です。走行状況にもよりますがペダルの耐久性を維持するために乗車３００時間毎ごとにグリス交換、補充をお勧めします。雨や泥など悪条件での使用が一番ペダルに負担をかけます。グリス交換、補充作業をすることで古いグリスと共に汚れもベアリング内から出すことができます。グリス交換、補充はペダルを自転車のクランクに装着したままで片方数分の時間で作業が可能です。自転車専用の耐水性グリスを使用することをお勧めします。

５０５０ XXペダルのグリス交換、補充作業は、２mm６角レンチを使用してエンドボルトを外すことから始めます。グリスを注入する穴がありますのでグリスガンの先を穴に当ててペダルに新しいグリスを注入して下さい。ペダルのクランク側から古いグリスが出てきますので新しいグリスがでてきたらエンドボルトを元に戻して下さい。



保　証
クランクブラザーズ ５０５０ XX ペダルはご購入から１年間、製造上の欠陥に関して保証がされます。
この保証はペダルの修理、交換に限定されます。クランクブラザーズではあらゆる欠陥部品の修理、交換を行っています。
この保証はユーザー起因のダメージには対象外になります。お買い上げの販売店へお問合せ下さい。

注　意：ペダルの装着、乗車前にお読み下さい。

- ペダルを自転車に装着する前にこの取扱説明書をお読み下さい。　取扱の説明や注意事項を読まないでペダル使用すると思わぬ怪我をすることがあります。間違った装着や使い方も怪我をする原因になります。
- ５０５０ XXペダルはシューズとの摩擦力を大きくするために先端が鋭いトラクションピンが付いています。これらのトラクションピンが体や皮膚に直接当たると思わぬ怪我をすることがあります。裸足でペダルを使用しないで下さい。使用するときは常に脛を保護するシンガード等の防具を装着して下さい。
- 市販モデルの５０５０ XXペダルにはリフレクターは付属されていません。リフレクターを装着していない５０５０ XXペダルは夜間や視界が悪い状況での走行に向いていません。
  リフレクターが装着されていない状態で暗闇や視界の悪い状況で視認される可能性に期待しないで下さい。常に何時も視界の悪い状況ではヘッドライトやテールライトを使用して走行して下さい。
- 正しくクランクに装着されていない状態や改造された状態、著しく消耗した状態の５０５０ XXペダルでの走行は決してしないで下さい。見た目の状態でダメージ、消耗がある場合はすぐに修理または交換して下さい。ペダルの部品が緩んだ状態や閉め過ぎの状態、ダメージがある状態や潤滑油がない消耗した状態で使用すると思わぬペダル機能不良を起こして怪我をする可能性があります。
- ５０５０ XXペダルを正しくクランクに装着することが難しい、疑問がある時や消耗度合いの判断ができない時はペダルをお買い上げいただいた販売店へご相談、お問合せ下さい。ペダルの使い方やメンテナンスに関してご質問がある時もお買い上げいただいた販売店へご相談下さい。
- すべてのペダル部品は泥や汚れがない状態にして下さい。走行中の怪我を防ぐために自転車全体が充分にメンテンスされていること、各部品が正しく装着されていることを確認してから走行して下さい。
  常に自転車用のヘルメットを使用して走行して下さい。

